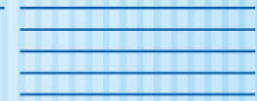


Asahi**KASEI**



旭化成の拡大・成長戦略 「Growth Action – 2010」

2008年7月11日
旭化成株式会社
IR室長 藤田 尚充

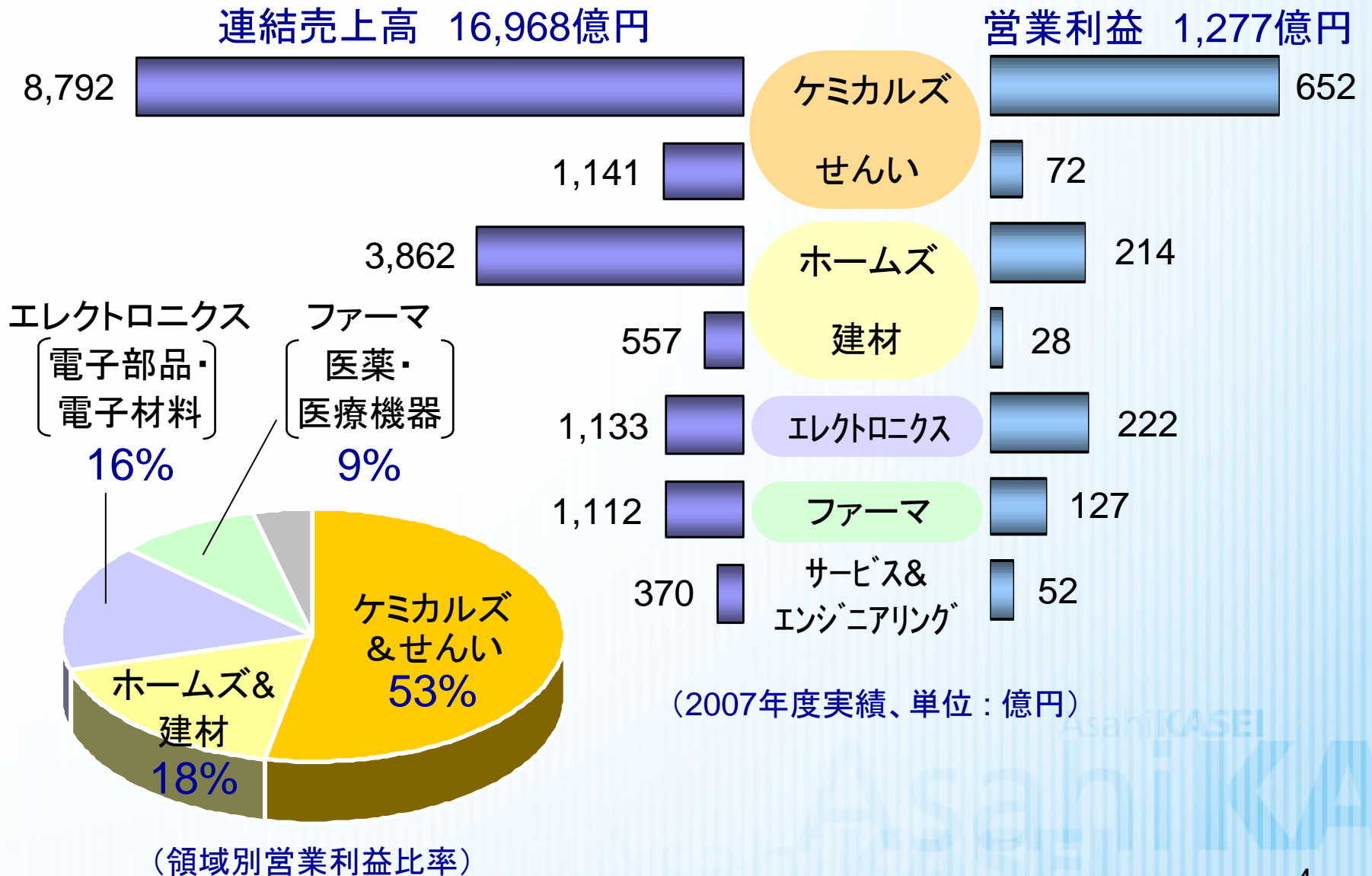
証券コード: 3407

- | | |
|---|-------|
| 1. 旭化成とは | 4-7 |
| 2. 新たなる成長への挑戦
「Growth Action – 2010」 | 9-12 |
| 3. 進捗状況と展望 | 14-24 |
| 4. 各領域のグローバル拡大戦略 | 26-32 |
| 5. 2015年更なる成長へ向けて | 34 |

1. 旭化成とは

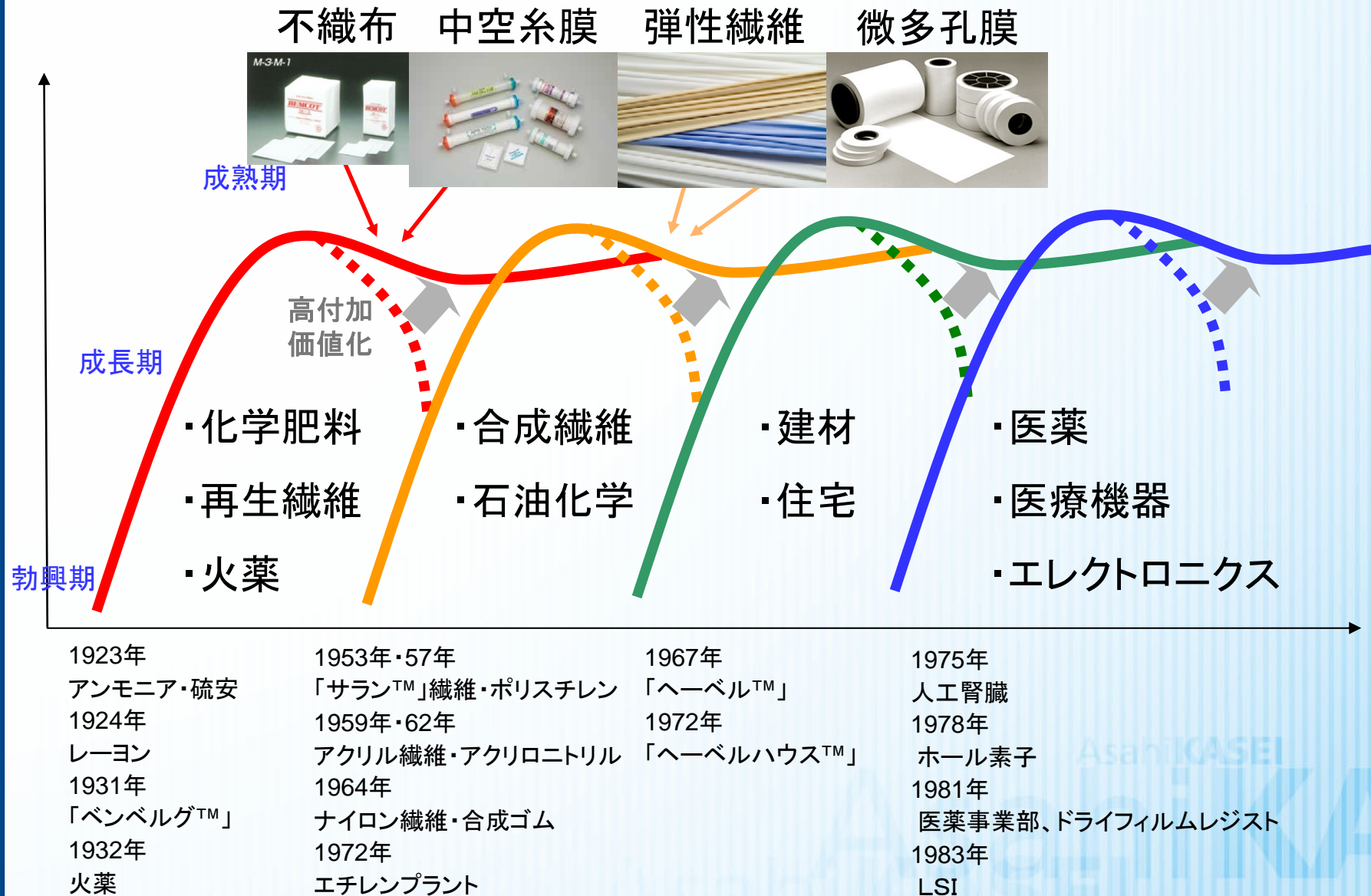
住宅とLSIを持つ総合化学メーカー

AsahiKASEI



多角化と高付加価値化による成長の歴史

AsahiKASEI



科学と英知による絶えざる革新で、
人びとの「いのち」と「くらし」に貢献します

市場の要請

- ✓ 地球環境保全
- ✓ 情報・通信
- ✓ 健康
- ✓ 快適住生活



多彩な技術

- | | |
|--------------|-----------------------|
| ✓ 触媒・プロセス | (例)
アクリロニトリル |
| ✓ 化学合成・材料 | ドライフィルムレジスト |
| ✓ ポリマー加工 | リチウムイオン二次電池
用セパレータ |
| ✓ 薄膜・微細加工 | 磁気センサ |
| ✓ 回路設計・LSI製造 | ミックスシグナルLSI |

多様な事業モデル

環境との調和を考えた事業経営

AsahiKASEI

再生可能エネルギーを利用した事業

- 水力発電(1906年)
- アンモニア(1923年)
- 「ベンベルグ™」(1931年)

技術で環境に優しい事業

- イオン交換膜(1961年)
- ポリカーボネート樹脂(1999年)

省エネ技術で環境に貢献する事業

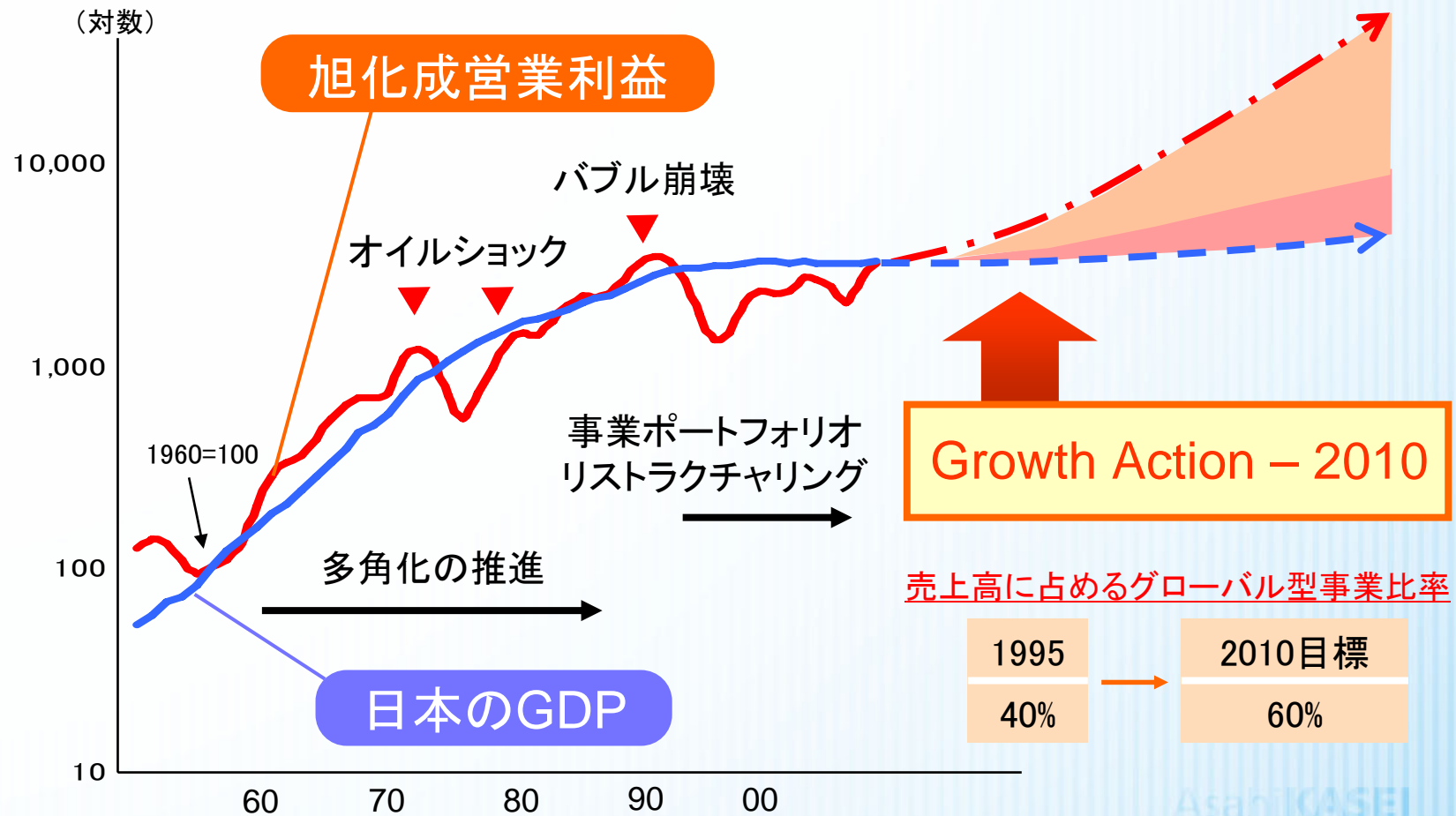
- 「ヘーベルハウス™」(1972年)
- リチウムイオン二次電池用セパレータ(1977年)

環境改善のための事業

- 大量水処理用精密ろ過膜(1976年)

2. 新たなる成長への挑戦 「Growth Action – 2010」

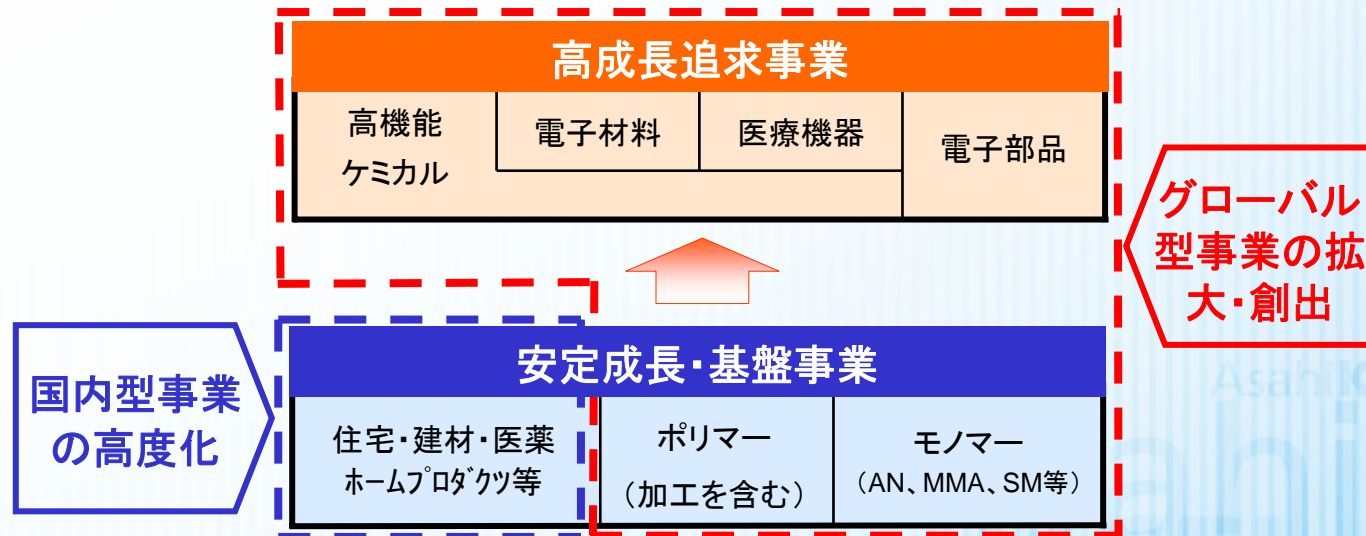
GDPを上回る利益成長目指す



(注) 営業利益は3年間の移動平均。1980年以前は「単独」値

新たなる成長への挑戦

AsahiKASEI



売上高2割増、営業利益4割増を目指す

AsahiKASEI

(億円)

	2005年度 実績	2007年度 実績	2008年度 予想	2010年度 目標
売上高	14,986	16,968	18,100	18,000
営業利益	1,087	1,277	1,280	1,500
当期純利益	597	699	750	800
配当	10円	13円	14円 (予定)	—
配当性向	23.6%	26.0%	26.1%	—
ROE	10.8%	10.7%	11%	10%以上
ROA	4.5%	4.8%	5%	5%以上

* 2006年3月策定の目標。M&Aの実施効果は算入せず

戦略投資による継続的利益成長と増配

AsahiKASEI

(億円)

長期投資実績 (03-05年度)	700-800/年
追加戦略投資 (06-10年度、5年間)	4,000
長期投資合計 (06-10年度、5年間)	8,000

}	長期投資	2,200
	M&A	1,500
	増配原資	300



3. 進捗状況と展望

原料高、円高の下 営業利益維持・税後利益拡大 AsahiKASEI

(億円)

	06年度 (a)	07年度 (b)	(b)－(a)	08年度 予想 (c)	(c)－(b)
売上高	16,238	16,968	730	18,100	1,132
営業利益*	1,278	1,277	－1	1,280	3
経常利益	1,265	1,205	－61	1,250	45
当期純利益	686	699	14	750	51

ROA	4.8%	4.8%	0.0%	5.0%	0.2%
ROE	11.1%	10.7%	－0.4%	11.0%	0.3%
D/Eレシオ	0.34	0.32	－0.02	0.36	0.04
一株当たり年間配当金	12円	13円	1円	14円(予)	1円
配当性向	24.5%	26.0%	1.5%	26.1%	0.1%

* 減価償却制度変更による営業利益押し下げ影響: 07年41億円(対06年)、08年約50億円(対07年)を含む。

「選り抜かれた多角化」により安定利益確保 AsahiKASEI

(億円)

	売上高					営業利益				
	06年度	07年度	b-a	08年度	c-b	06年度	07年度	b-a	08年度	c-b
	a	b		予想c		a	b		予想c	
ケミカルズ	8,052	8,792	740	9,120	328	566	652	87	600	-52
ホームズ	4,057	3,862	-195	4,220	358	275	214	-61	260	46
ファーマ	1,045	1,112	68	1,270	158	139	127	-12	160	33
せんい	1,066	1,141	74	1,220	79	42	72	31	60	-12
エレクトロニクス	1,121	1,133	12	1,290	157	226	222	-4	205	-17
建材	608	557	-51	630	73	50	28	-23	40	12
サービス・エンジニアリング等	289	370	81	350	-20	39	52	13	45	-7
消去又は全社	-	-	-	-	-	-58	-90	-32	-90	0
合 計	16,238	16,968	730	18,100	1,132	1,278	1,277	-1	1,280	3

拡大する長期投資

(億円)

	06年度 実績	07年度 実績	08年度 予想	09年度以降 の想定
長期投資額* (決定ベース)	1,000	1,500	1,500	1,500前後
設備投資額*	844	829	1,300	1,300前後
減価償却費	716	740	890	> 900

投資有価証券の取得*
(支払ベース)

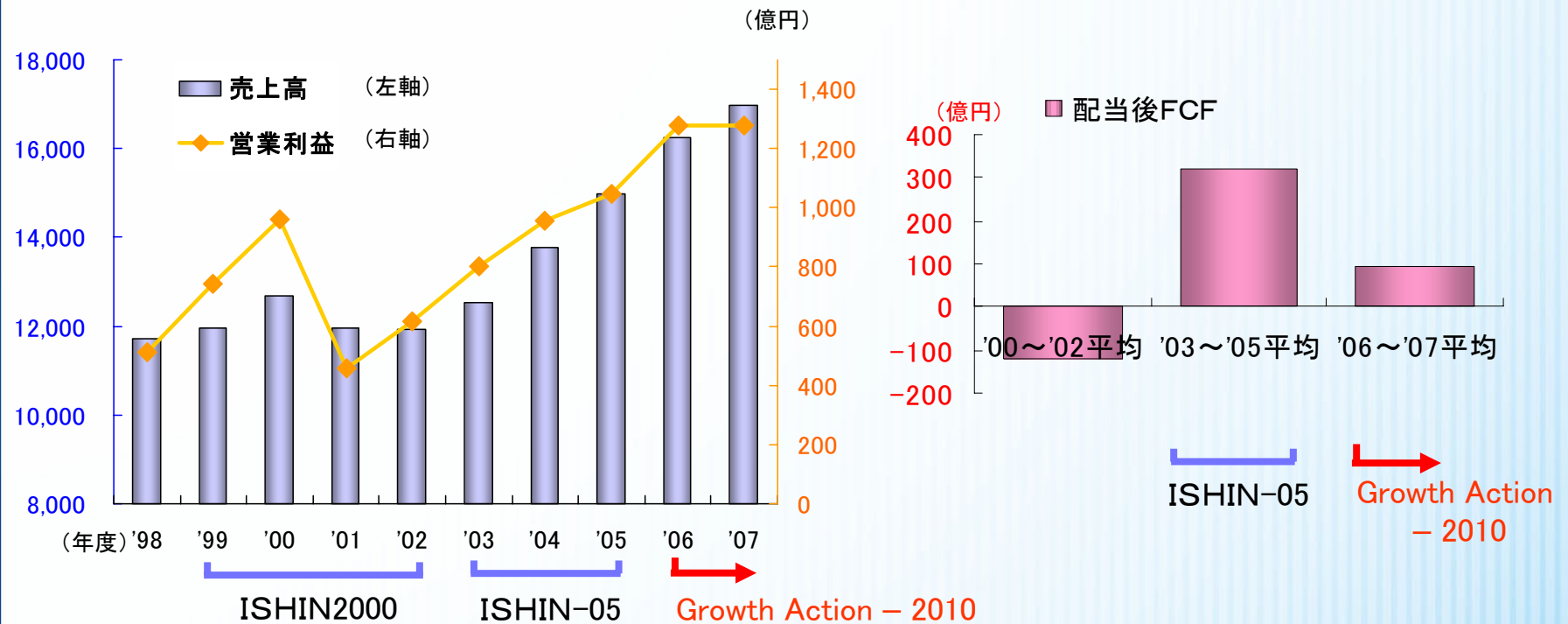
30

21

200

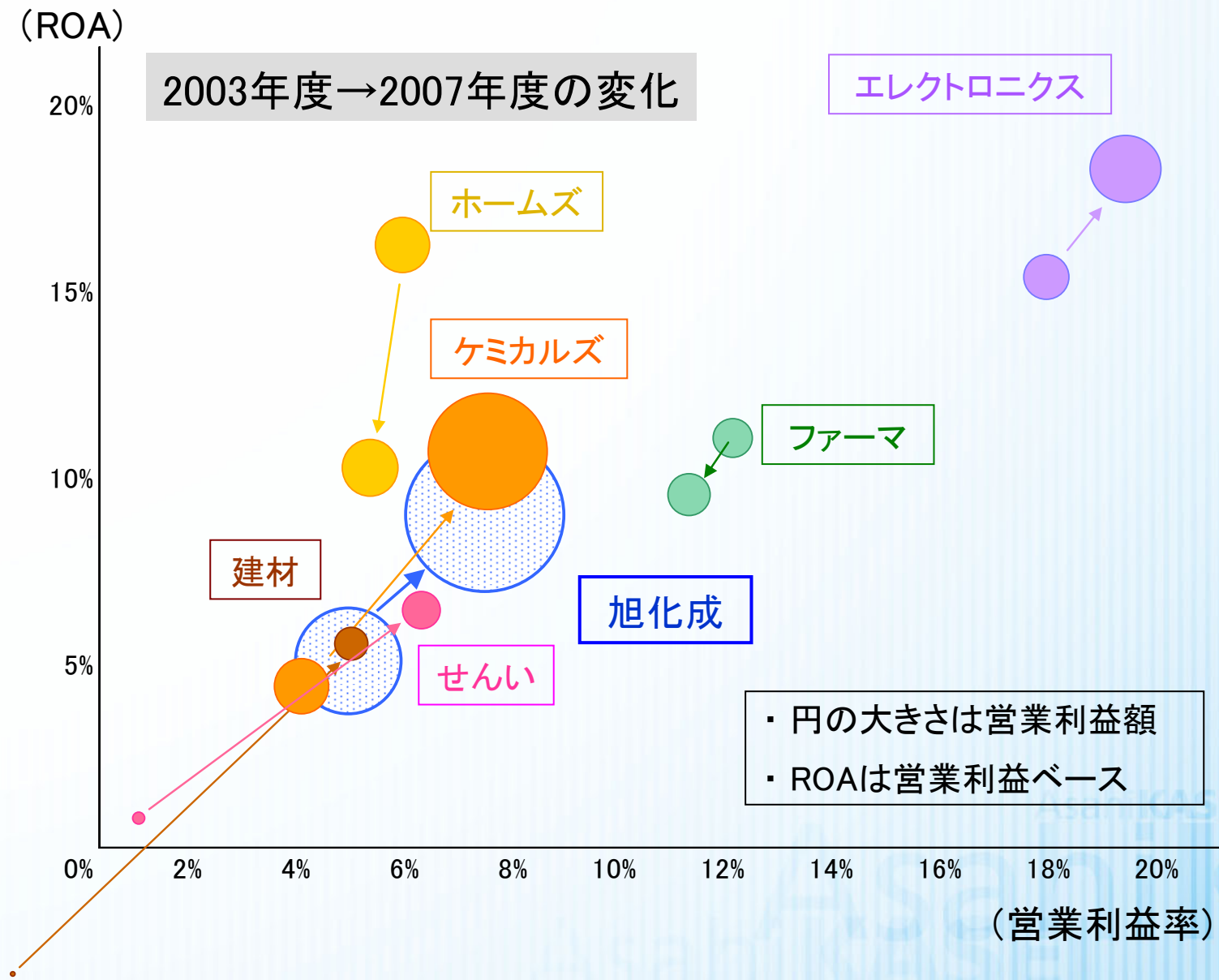
* 長期投資額(決定ベース)は投資有価証券の取得を含む。設備投資額には含んでいない。

財務体質の着実な改善



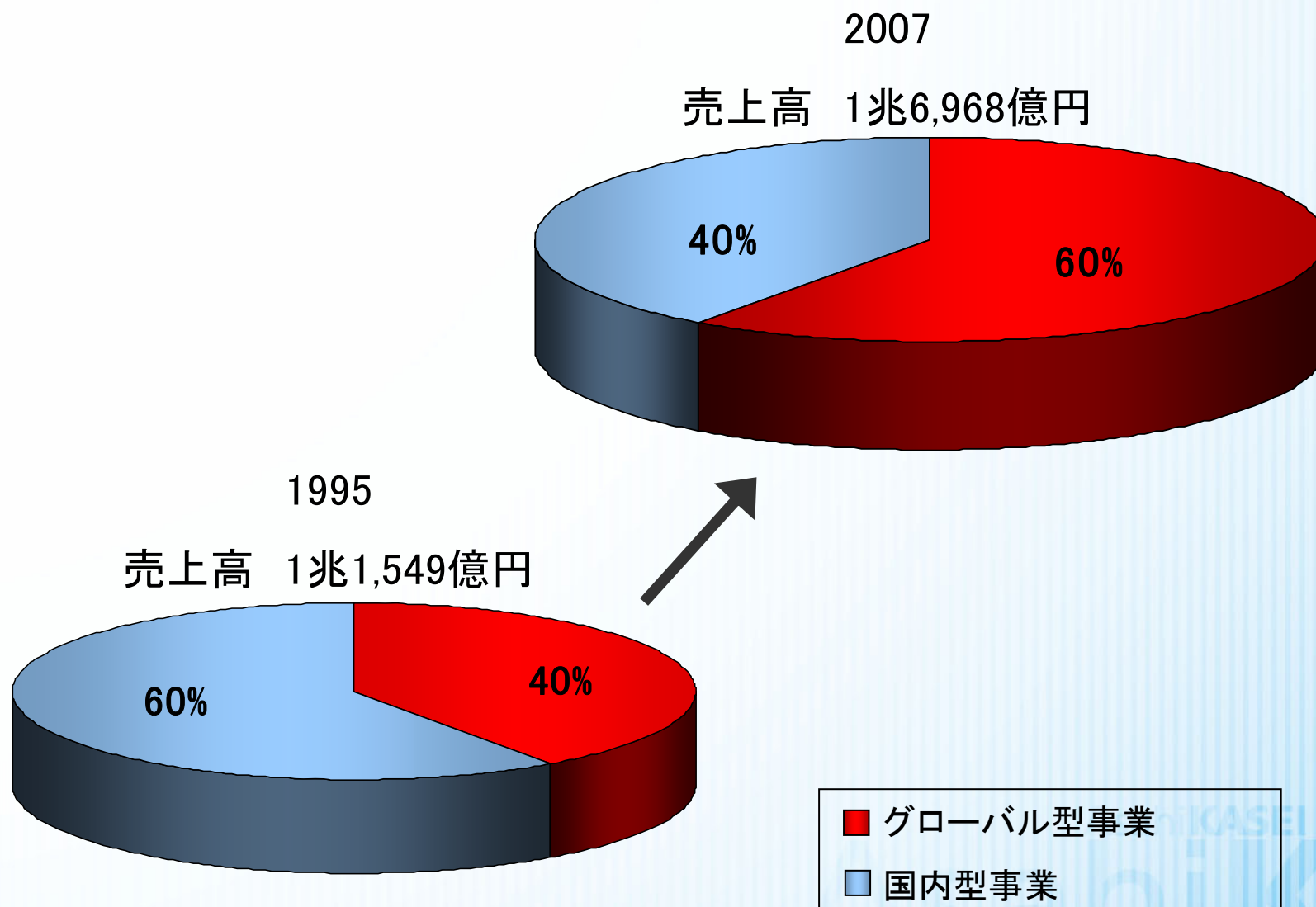
(注)03年度から05年度の営業利益は、数理計算上の差異を翌年度に一括償却する方法をとっていたため、その償却額を除いた数値を記載。

着実な資産効率改善と利益成長

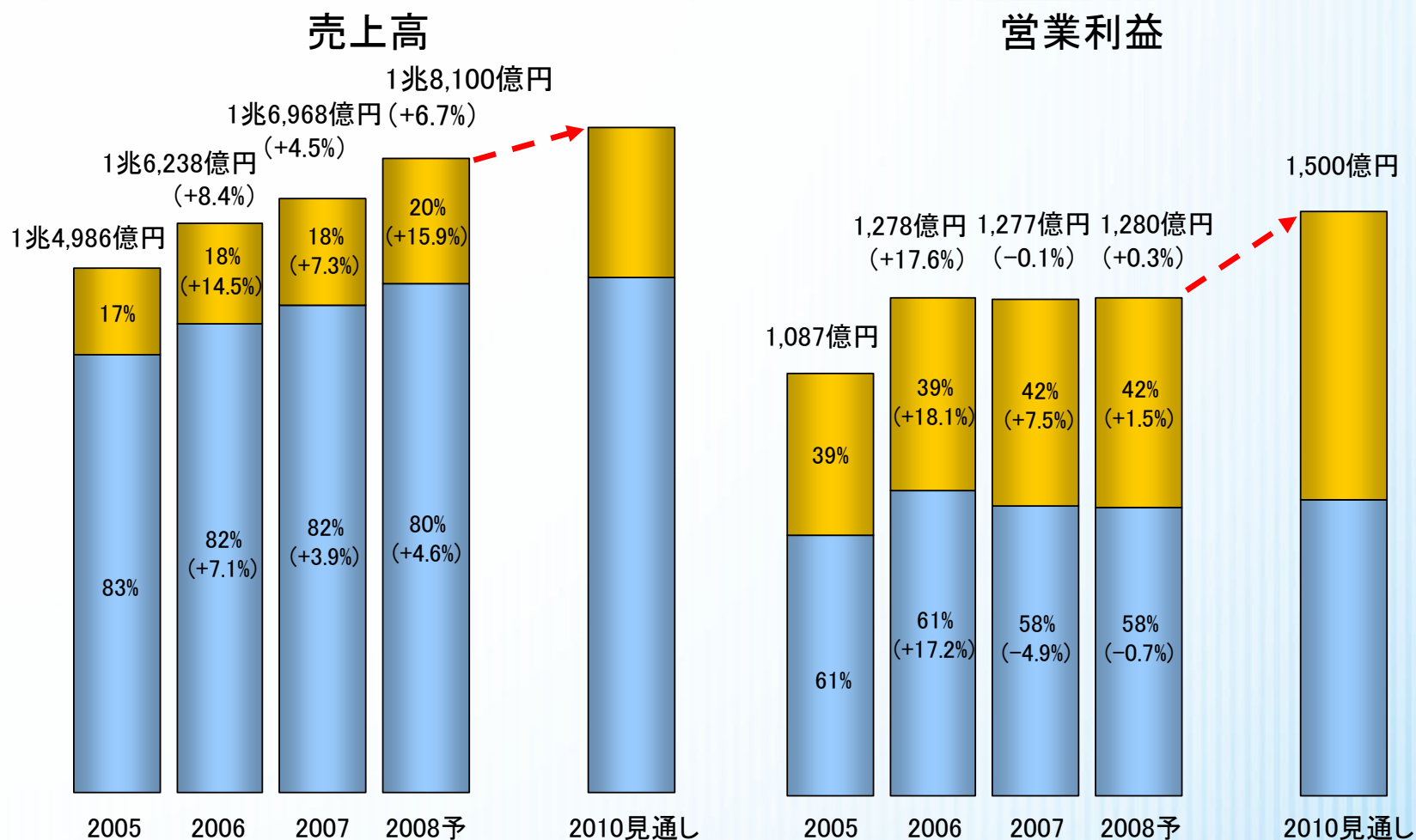


グローバル型事業の着実な成長

AsahiKASEI



高成長追求事業の着実な成長



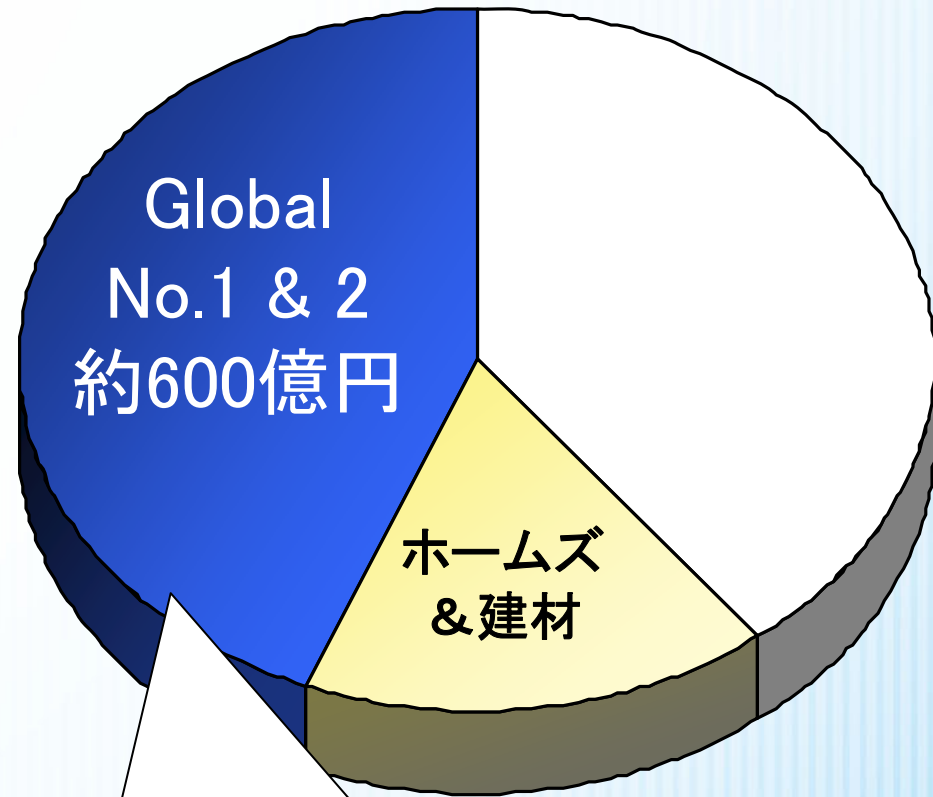
■ 高成長追求事業：ケミカルズ／高機能、電子材料、電子部品、医療機器

■ 安定基盤事業：ケミカルズ／モノマー・ポリマー・ホームプロダクツ、せんい、住宅、建材、医薬、他

Global No.1, No.2の主な事業群

- ロイカ™
- ベンベルグ™
- AN
- イオン交換膜
- ハイポア™
- DFR
- パイメル™
- ペリクル
- 磁気センサー
- TCXO
- 人工腎臓
- プラノバ™
- セパセル™

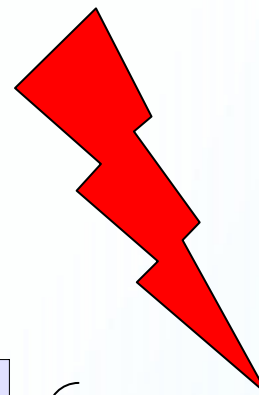
< 営業利益の内訳 >



グループ全体の営業利益の内、Global No.1, No.2の事業が約4~5割を占めている(売上高では約2割)

2010年度目標と戦略に変更なし

外部環境の変化



(億円)

	2007年度 実績
売上高	16,968
営業利益	1,277
当期純利益	699
ROE	10.7%
ROA	4.8%

原油高
サブプライム
円高
減価償却制度
変更の影響
(▲140億円)

・
・

2010年度 目標
18,000
1,500
800
10%以上
5%以上

2010年度営業利益目標達成に向けて

AsahiKASEI

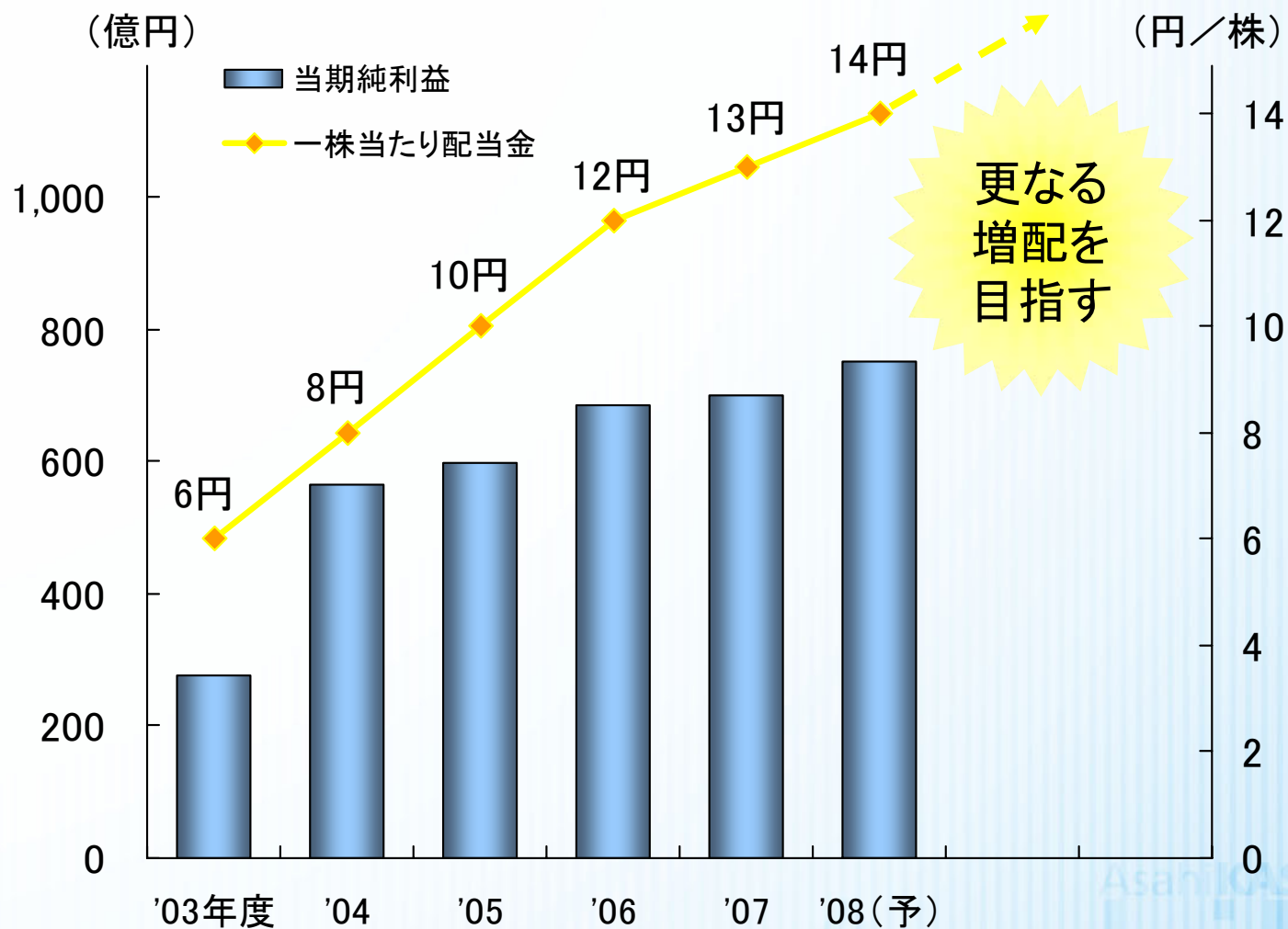
原燃料価格高騰への対応

- ・全力を上げての製品価格への転嫁
- ・十分に価格転嫁できない事業の見直し

(億円)

事業領域	主要施策	07年度比増益
ケミカルズ せんい	<ul style="list-style-type: none"> ・「ロイカ™」の海外拠点増強、拡販 ・溶液重合SBRの増強、拡販 ・「ハイポア™」の増強、拡販、シェア拡大 ・イオン交換膜の増強、拡販、シェア拡大 ・大量水処理膜、MBR事業等の拡大 ・「デュラネート™」の中国市場等での拡販 	50～80
ホームズ 建材	<ul style="list-style-type: none"> ・請負事業の回復、住宅周辺事業の拡大 ・ALC事業の回復と断熱材事業の拡大 	60～100
エレクトロ ニクス	<ul style="list-style-type: none"> ・電子部品の海外での拡大、用途領域の拡大 ・電子材料の高付加価値化、増強、拡販 	40～80
ファーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・新薬「リコモジュリン™」「ファムビル™」の販売開始、拡大 ・人工腎臓、アフレスリス(血液浄化治療)事業の拡大 	40～60
	合計	200～300

継続的な株主還元の上昇



配当性向	'03年度	'04	'05	'06	'07	'08(予)
	30.6%	19.9%	23.6%	24.5%	26.0%	26.1%

25%~30%を目安

4. 各領域のグローバル拡大戦略

世界No.1を目指すアクリロニトリル*(AN)

ケミカル系
AsahiKASEI

- ✓ 世界No.2 → No.1を目指す
 - 生産能力: 年産75万トン、シェア13%
 - 優れた触媒でコスト競争力No.1
- ✓ 世界初のプロパン法を開発
- ✓ タイ国PTT社とAN、MMAの共同事業化
 - ANはプロパン法で年産20万トン
 - MMAはACH法で年産7万トン

(2010年末稼動開始予定)
- ✓ 中東での事業化検討開始



* アクリロニトリルとは、毛布やセーターに使われるアクリル繊維、家電製品などに使われるプラスチックであるABS樹脂の製造用原料。無色透明の液体。

LIB*用セパレータ「ハイポア™」の拡大

ケミカル系
AsahiKASEI

✓ 世界No.1、マーケットシェア50%

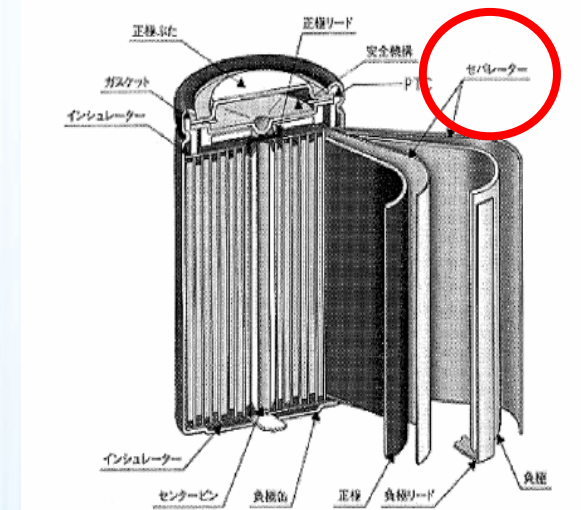
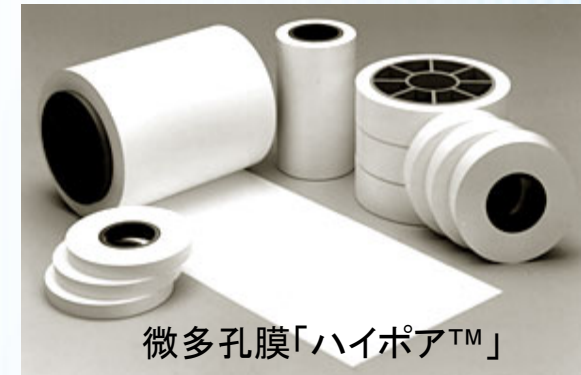
- 高度な材料技術と加工技術
- 多様なニーズに応える品揃え

✓ 需要増に対応して生産能力を增強

- 2,000万㎡(08年)・3,000万㎡(09年)の増設(滋賀県守山市)
- 2,000万㎡(10年)の新工場設置、年産1億7千万㎡(宮崎県日向市)

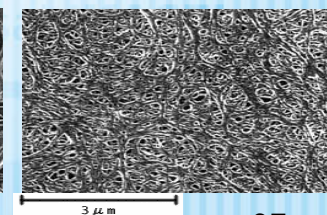
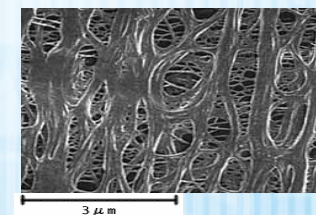
✓ ハイブリッドカー向けの開発加速

*携帯電話やパソコンなどに使われる
リチウムイオン二次電池



大孔径タイプ

小孔径タイプ



大量水処理用ろ過膜「マイクロザ™」

ケミカル系
AsahiKASEI

✓ 世界No.2、シェア18%

– 高強度、優れる耐久性と耐薬品性

✓ 浄水、下水処理、排水処理で需要拡大

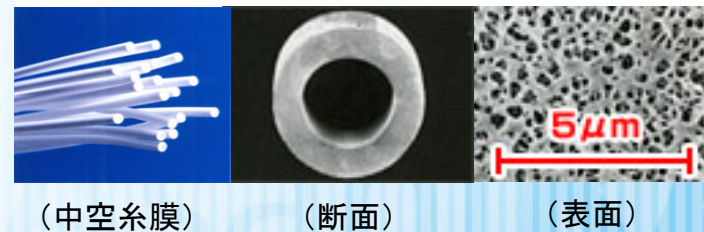
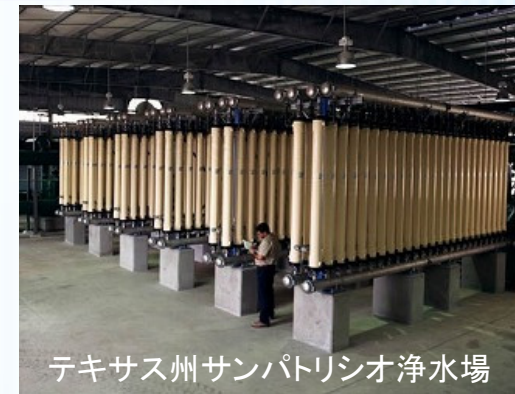
– 北米：上水道での病原虫クリプトスポリジウム除去の規制強化
(2011年までに99.9997%除去の目標達成義務付け)

– 中国：水質汚染、水不足の深刻化

✓ 排水リサイクル事業の開発加速

✓ 設備能力を拡大

– 中国組立工場新設
年産3万本(06年9月)



高機能スパンデックス「ロイカ™」

ケミカル系
AsahiKASEI

✓ 世界No.3

-生産能力: 年産36,500トン

-生産拠点: 日本、台湾、中国、タイ、独国、米国



✓ 独ランクセス社より、独・米拠点を買収(05年11月)

-「ロイカ™」技術を導入した生産体制整備

✓ 設備能力を増強

- 欧州、タイ、米国(08年)

✓ 高機能・高品質ブランドをグローバルに展開



技術と市場を活かした電子材料の拡大

エレクトロニクス
AsahiKASEI

- ✓ プリント配線板用ドライフィルムレジスト「サンフォート™」
 - 世界トップ3、シェア30%
 - 中国工場増設(世界最大、年産2.8億m²、08年4月)
- ✓ 超極薄ガラスクロス of 拡大
- ✓ 半導体用バッファークोट「パイメル™」
 - 世界No.1、アルカリ型での市場拡大
 - 工場新設による増強(08年2月)
- ✓ フォトマスク用防じんフィルム、ペリクル*
 - 大型液晶ディスプレイ用ではほぼ独占。世界No.2
 - 第10世代対応ライン新設(08年11月)

* 液晶ディスプレイ、半導体製造時のフォトマスク用防じんフィルム



市場を拓げるLSIと新電子部品

✓ アナログ・デジタル混載のLSI

- 携帯電話・マルチメディア分野で積極展開
- アナログの設計に強み
- 設備の逐次増強
- 海外拠点の整備・強化

✓ 磁気センサ、ホール素子

- 世界No.1、マーケットシェア70%
- 富士に化合物半導体ウェハープロセス工場新設(06年12月)

✓ 新電子部品

- 携帯電話開閉スイッチ
- デジカメ手ぶれ補正センサの拡大
- 世界最薄最小サイズ3軸電子コンパスの拡大



世界No.1を目指す血液浄化事業

✓ 中空糸膜を使った人工腎臓(人工透析)

- 世界No.2、シェア18%、国内No.1、シェア42%

- 中国組立工場増設(07年5月)

- コストダウンに寄与するドライタイプの人工腎臓一貫工場新設(08年9月)

- クラレメディカルと透析事業等の統合(07年10月)

✓ 血液浄化治療事業の普及・拡大

- 潰瘍性大腸炎、慢性関節リウマチなど

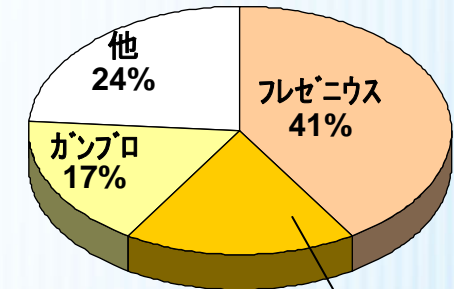
✓ 白血球除去フィルター「セパセル™」の拡大

✓ ウィルス除去フィルター「プラノバ™」の拡大

- 血しょう分画製剤、バイオ医薬品向けに需要拡大

- 組立工場増設(07年9月)、紡糸工場増設(09年3月)

<世界のマーケットシェア>



旭化成クラレメディカル
18%

(シェアは旭化成推定)



5. 2015年更なる成長へ向けて

2015年度企業価値倍増へ検討・行動開始 AsahiKASEI

重点領域の成長施策

①エレクトロニクス

グループ内資源の集中・統合
新事業創出

②膜分離

水処理ビジネスの拡大
バイオプロセスなどの未着手分野展開

③石油化学

優位事業、技術のグローバル展開

④電子部品

得意技術の地域、用途拡大

⑤医療機器

グローバルリーダーシップ追求
「医療システム」事業への拡大

2015年度
売上高 2兆円以上
当期純利益
1,000億円以上

2010年度
営業利益
1,500億円
当期純利益
800億円

2005年度
営業利益
1,087億円
当期純利益
597億円

継続的
増配

原燃料価格高騰への対応

- ・製品価格への転嫁
- ・事業の見直し

参考資料

会社概要

AsahiKASEI

(2007年度実績、単位:億円)

資本金 1,034億円

連結子会社 106社

持分法適用会社 50社

従業員(連結) 23,854人

(2008年3月31日現在)

売上高 16,968

営業利益 1,277

経常利益 1,205

当期純利益 699

純資産 14,254

自己資本 6,662

ROE 10.7%

ROA 4.8%

自己資本比率 46.7%

売上高営業利益率 7.5%

当期純利益／株 50円

配当金／株 13円

配当性向 26.0%

自己資本／株 476.39円

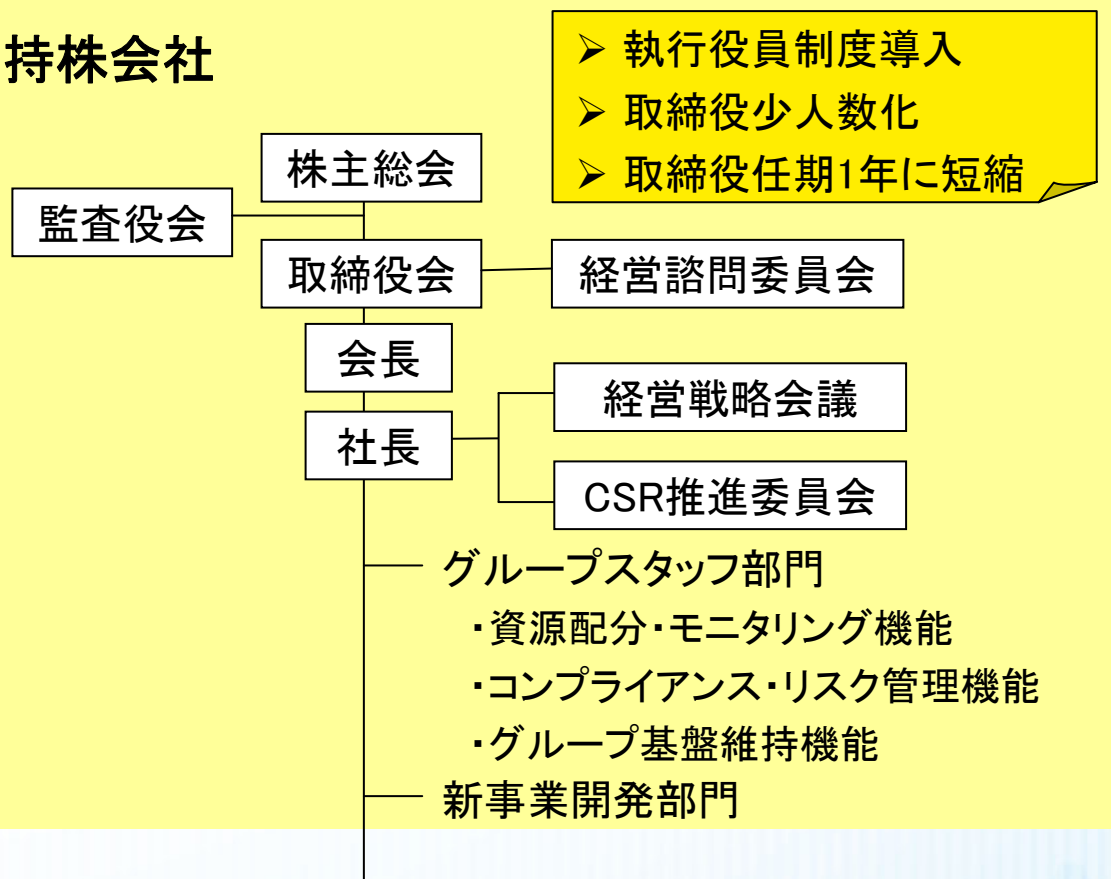
ROE = 自己資本当期純利益率 = 当期純利益 ÷ [(前期末自己資本 + 当期末自己資本) ÷ 2] × 100(%)

ROA = 総資産当期純利益率 = 当期純利益 ÷ [(前期末総資産 + 当期末総資産) ÷ 2] × 100(%)

スピードと自主自立の経営

事業会社・持株会社制へ移行(03/10)

持株会社



- 執行役員制度導入
- 取締役少人数化
- 取締役任期1年に短縮

- キャッシュフローとEVAで業績管理
- 事業見直しルールの明確化

6つの事業会社

- 旭化成ケミカルズ ← 07/4 統合
- 旭化成ホームズ
- 旭化成ファーマ
- 旭化成せんい
- 旭化成エレクトロニクス
- 旭化成建材
- (旭化成ライフ&リビング)

その他の独立事業会社

- ・07/4 ケミカルズにライフ&リビングを統合
- ・08/6 社外取締役3名選任(取締役10名に)

今後の戦略(1)

	戦略
(モノマー系)	<ul style="list-style-type: none">•フィードストックオーナーとの連携によるグローバル展開•国内はパイロットプラントの位置付け
(ポリマー系)	<ul style="list-style-type: none">•強い原料とのリンクが可能なものに集中•グローバルトップレベルの応用・技術サービス体制•顧客の開発動向に先行した革新的サポート体制の構築、強化
ケミカルズ	
(高付加価値系)	<ul style="list-style-type: none">•世界No.1の潜在力ある製品は積極的にグローバル化推進•積極的な他社との提携、M&A
せんい	<ul style="list-style-type: none">•特殊品のグローバル展開•開発体制強化による特殊化継続推進•産業資材分野の拡大

今後の戦略(2)

	戦略
エレクトロニクス	(部品系) <ul style="list-style-type: none">•国内顧客とのコンタクト体制一層強化•M&Aの活用等による技術、インフラストラクチャーの積極的獲得•グローバル展開の更なる強化、海外でのインフラストラクチャー整備と人材確保
	(材料系) <ul style="list-style-type: none">•旭化成グループ内の全知見の集約•グローバルNo.1の追求•強みが発揮できる領域での積極的な展開•事業変化を先取りした開発の強化
ファーマ	(医薬系) <ul style="list-style-type: none">•新薬「リコモジュリン™」「ファムビル™」の上市、収益化•次のパイプラインの確保
	(医療機器系) <ul style="list-style-type: none">•人工腎臓の世界No.1のコストと性能達成•グローバル体制の構築•血液浄化治療事業拡大、グローバル展開

今後の戦略(3)

	戦略
ホームズ	<ul style="list-style-type: none">•国内戸建て市場の高級ゾーンにおける受注の確実な獲得•住宅周辺事業での年率10%以上の成長
建材	<ul style="list-style-type: none">•コストダウンの更なる追求と品質向上•流通、施工での省力化への徹底的な対応•断熱材技術による海外進出の検討
持株会社	<ul style="list-style-type: none">•M&A・提携も活用した新事業創出

ケミカルズの事業ポートフォリオ

AsahiKASEI

基礎・モノマー系		ポリマー・エラストマー系		高付加価値系	
基礎原料	苛性ソーダ・塩素	汎用	ポリエチレン	膜	マイクロザ™ (大量水処理用ろ過膜(MF、UF))
	アンモニア	ポリマー	ABS・AS樹脂		ハイポア™ (リチウムイオン二次電池(LiB)のセパレータ)
	硝酸		SBラテックス		イオン交換膜及び装置
	肥料		MMAペレット・シート		機能化学品
	合成ゴム・エラストマー	アルミペースト			
モノマー	アクリロニトリル (AN)	機能樹脂 ・コンパウンド	テナック™ (ポリアセタール樹脂)	添加剤	セオラス™ (結晶セルロース)
	スチレンモノマー (SM)		ザイロン™ (変性PPE樹脂)	情報・印刷	エポキシ
	MMAモノマー		レオナ™ (ナイロン66樹脂)		感光性樹脂
	シクロヘキサノール			火薬	火薬・金属加工
	アジピン酸			消費材	サランラップ™ (食品包装用ラップ)
					パッケージング材料
売上高 構成比	80%			売上高 構成比	20%
営業利益 構成比	60%			営業利益 構成比	40%

* 売上高・営業利益構成比は2007年度実績をベースに計算。

ケミカルズの汎用製品

AsahiKASEI

2007.11.1現在

	旭化成ケミカルズ		同業大手			当社の主要ユーザー	当社のポジション
	生産能力 (kt/y)	シェア (%)	社名	生産能力 (kt/y)	シェア (%)		
AN	750	13	Ineos	960	16	アクリル繊維、ABS、自消(ABS、アジポニトリル)	世界No.2メーカー
SM	710	3	Shell BASF DOW	2,670 2,323 2,224	10 9 8	発泡PS、ABS、SBラテックス、不飽和ポリエステル、SBR、自消(PS、ABS、SBラテックス、SBR)	アジアNo.2メーカー
MMA モノマー	100	3	Lucite Degussa	620 460	20 15	MS、MBS、塗料メーカー、自消(MMAポリマー)	現ポジションは高くないが、自社技術でコスト競争力ある直メタプロセスを採用
シクロヘキサノール	170	-	-	-	-	自消(アジピン酸)	シクロヘキサノールの世界唯一のメーカー(自社技術)
アジピン酸	170	6	INVISTA Rhodia	1,095 370	39 13	ウレタンメーカー、自消(ナイロン66)	アジアNo.1メーカー
エラストマー	100	5	KRATON Philips	405 170	19 8	樹脂改質メーカー	自社技術によるユニークポリマーで市場展開

(注1)シェアおよび同業大手生産能力は推定ベース

(注2)シェアは生産能力シェア

ケミカルズの高付加価値事業

AsahiKASEI

分野	製品	業界ポジション
膜	ハイポア™ (LiB用セパレータ)	世界No.1 50%シェア
	マイクロザ™ (分離膜)	世界No.2 18%シェア
	イオン交換膜 (食塩電解)	世界No.1 45%シェア
	イオン交換膜法食塩電解プラント (累積ベース)	世界No.1 30%シェア
機能化学品	デュラネート™ (HDI系ポリイソシアネート)	国内No.1
	アルミペースト	国内No.2
	アクリルラテックス、サランラテックス	サランラテックス: 世界No.2 20%シェア
添加剤	セオラス™ (結晶セルロース)	世界No.3
情報・印刷	APR™、AFP™ (感光材)	APR™: 世界No.2
	エポキシ樹脂	

研究開発の状況

	品目	区分	剤名	適応症
新規承認取得品目 (2008年1月25日取得)	①ART-123注	新成分新薬	(抗血液凝固剤 トロンボモジュリン) (販売名: リコモジュリン [®] 点滴静 注用12800)	DIC(播種性血管内血液 凝固症候群)
	(2008年4月16日取得)	②AK-120錠	新成分新薬	(抗ウイルス剤ファムシクロビル) (販売名: ファムビル [®] 錠250mg)
フェーズⅢの品目	①AT-877注	適応拡大	(ローキナーゼ阻害剤)	急性期脳血栓症
	②PTH注	適応拡大	(副甲状腺ホルモン)	骨粗鬆症
フェーズⅡの品目	①AT-877錠	適応拡大	(ローキナーゼ阻害剤)	狭心症
	②KT-611錠	適応拡大	(α 1ブロッカー)	神経因性膀胱

探索・基礎研究 世界に通用する新薬の創製を目指し、創薬基盤技術を拡充・整備しつつ、整形領域疾患に
焦点を当てた新規物質の探索研究を鋭意行っている。

ロングライフ住宅「ヘーベルハウス™」

AsahiKASEI

－ ハード －

都市型高級住宅

優れた耐震・耐火性能
制震デバイスと「ヘーベル™」版

施工・物流の革新
住宅部材の共同購買

－ ソフト －

住まい方の提案
二世帯住宅、3階建て

“太陽と風の家”
通風・採光シミュレーション

60年点検システム



－ 営業戦略 －

関東以西都市部での展開

建替へのフォーカス
3大都市圏に700万戸以上ある耐
震基準を満たさない住宅

「街かどヘーベルハウス™」

－ スtockビジネス －

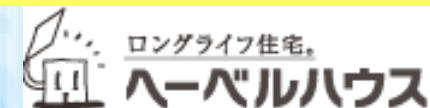
リフォーム新ビジネスモデル

中古物件の仲介

「ストックヘーベルハウス™」

ファイナンシャルサービス

長期固定低金利の証券化ローン
を提供



ホームズ売上高、受注状況

AsahiKASEI

(単位: 億円、()内は対前年同期比)

		請負受注高	請負売上高	分譲売上高	他*	単独計	関係会社等	連結計	受注残
03	上期	1,614 (15.9%)	1,212 (▲0.6%)	52 (▲17.8%)	5	1,269 (▲1.3%)	209 (6.6%)	1,478 (▲0.1%)	3,222
	下期	1,567 (4.5%)	1,599 (13.1%)	308 (200.9%)	6	1,912 (26.0%)	223 (6.2%)	2,135 (23.7%)	3,190
	通期	3,181 (9.9%)	2,811 (6.8%)	360 (117.0%)	11	3,182 (13.5%)	431 (6.2%)	3,613 (12.7%)	
04	上期	1,531 (▲5.2%)	1,389 (14.6%)	66 (25.3%)	5	1,460 (15.0%)	213 (1.9%)	1,673 (13.2%)	3,332
	下期	1,487 (▲5.1%)	1,719 (7.5%)	136 (▲55.9%)	6	1,860 (▲2.8%)	225 (0.9%)	2,085 (▲2.3%)	3,101
	通期	3,018 (▲5.1%)	3,107 (10.6%)	201 (▲44.1%)	11	3,320 (4.3%)	438 (1.6%)	3,758 (4.0%)	
05	上期	1,504 (▲1.7%)	1,402 (0.9%)	205 (213.0%)	4	1,611 (10.4%)	243 (14.1%)	1,853 (10.8%)	3,204
	下期	1,629 (9.5%)	1,793 (4.3%)	131 (▲3.6%)	6	1,930 (3.8%)	261 (16.0%)	2,192 (5.1%)	3,040
	通期	3,133 (3.8%)	3,194 (2.8%)	336 (67.0%)	11	3,541 (6.7%)	504 (15.1%)	4,045 (7.7%)	
06	上期	1,561 (3.7%)	1,347 (▲3.9%)	60 (▲70.9%)	5	1,411 (▲12.4%)	280 (15.2%)	1,691 (▲8.7%)	3,253
	下期	1,473 (▲9.6%)	1,829 (2.0%)	230 (75.8%)	5	2,064 (6.9%)	302 (15.7%)	2,366 (7.9%)	2,898
	通期	3,034 (▲3.2%)	3,176 (▲0.6%)	289 (▲13.8%)	10	3,475 (▲1.9%)	582 (15.5%)	4,057 (0.3%)	
07	上期	1,536 (▲1.5%)	1,312 (▲2.6%)	50 (▲16.5%)	4	1,366 (▲3.2%)	303 (8.2%)	1,669 (▲1.3%)	3,123
	下期	1,525 (3.5%)	1,659 (▲9.3%)	195 (▲15.1%)	5	1,860 (▲9.9%)	333 (10.3%)	2,193 (▲7.3%)	2,988
	通期	3,061 (0.9%)	2,971 (▲6.5%)	245 (▲15.4%)	10	3,225 (▲7.2%)	637 (9.5%)	3,862 (▲4.8%)	
08予	通期	3,150 (2.9%)	3,110 (4.7%)	340 (38.8%)	10	3,460 (7.3%)	760 (19.3%)	4,220 (9.3%)	3,025

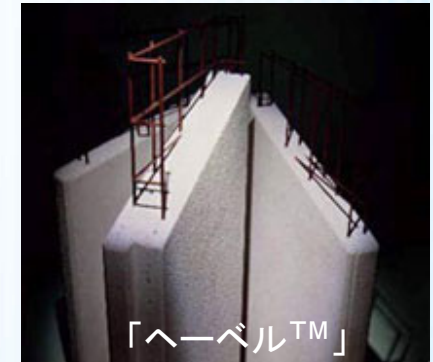
* 他: 損害保険販売手数料収入等

高付加価値で環境重視の建材製品

AsahiKASEI

✓ 軽量気泡コンクリート「ヘーベル™」

- ALC国内No.1
- 耐火性、断熱性に優れ、軽量かつ高耐久の建材



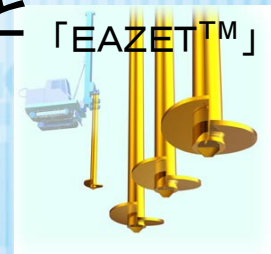
✓ 断熱材「ネオマ™フォーム」

- 世界トップレベルの高い断熱性能を長期で維持
- 環境にやさしいノンフロン発泡
- 炎をあてても燃え広がらず炭化するだけの高い耐燃焼性能
- 産業資材用途などの新規用途拡大



✓ パイル「EAZET™・ATTコラム™・DYNAWING™」など

- 低騒音・低振動・低排土など環境重視型の杭工法
- 高い現場適応力と信頼性で建築分野、土木分野に展開



予想・見通しに関する注意事項

当資料に記載されている予想・見通しは、
種々の前提に基づくものであり、将来の計画
数値、施策の実現を確約したり、保証したり
するものではありません。